



2026年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年5月15日

上場会社名 大成ラミックグループ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4994 URL <https://www.lamick.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 長谷部 正
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 北條 洋史 TEL 0480-88-1158
 定時株主総会開催予定日 2026年6月24日 配当支払開始予定日 2026年6月25日
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月22日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期の連結業績(2025年4月1日~2026年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	32,484	5.3	2,416	1.8	2,502	4.4	1,554	△8.1
2025年3月期	30,849	10.1	2,372	46.3	2,396	45.1	1,690	56.0

(注) 包括利益 2026年3月期 1,942百万円(18.5%) 2025年3月期 1,639百万円(5.8%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	250.92	—	6.1	7.2	7.4
2025年3月期	268.00	—	6.9	7.2	7.7

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 一百万円 2025年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	35,164	25,968	73.8	4,278.01
2025年3月期	34,221	25,157	73.5	3,986.70

(参考) 自己資本 2026年3月期 25,963百万円 2025年3月期 25,157百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	2,258	△2,266	△1,162	4,672
2025年3月期	3,344	△2,139	△504	5,781

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	33.00	—	47.00	80.00	510	29.9	2.1
2026年3月期	—	33.00	—	37.00	70.00	435	27.9	1.7
2027年3月期(予想)	—	33.00	—	37.00	70.00		44.7	

(注) 2025年3月期期末配当金の内訳 普通配当 37円00銭 記念配当 10円00銭

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日~2027年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	36,700	13.0	1,300	△46.2	1,350	△46.0	950	△38.9	156.53

※ 注記事項

- (1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 有
 新規 1社 (社名) Taisei Lamick (Thailand) Co., Ltd.、除外 1社 (社名)
 (注) 詳細は、添付資料P. 14「3. 連結財務諸表及び主な注記(5) 連結財務諸表に関する注記事項(期中における連結範囲の重要な変更)」をご覧ください。

- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期	7,047,500株	2025年3月期	7,047,500株
② 期末自己株式数	2026年3月期	978,434株	2025年3月期	737,109株
③ 期中平均株式数	2026年3月期	6,195,593株	2025年3月期	6,309,068株

(注) 当社は、役員向け株式交付信託及び株式給付信託型ESOPを導入しており、当該信託が保有する当社株式を、期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式に含めております。

(参考) 個別業績の概要

1. 2026年3月期の個別業績 (2025年4月1日~2026年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	1,506	△94.9	61	△97.3	102	△95.4	△456	—
2025年3月期	29,599	10.9	2,234	39.8	2,243	38.0	1,581	52.2

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期	△73.60	—
2025年3月期	250.65	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	22,740	21,801	95.9	3,592.19
2025年3月期	31,884	23,314	73.1	3,694.59

(参考) 自己資本 2026年3月期 21,801百万円 2025年3月期 23,314百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 5「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 今後の見通し	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(期中における連結範囲の重要な変更)	14
(追加情報)	14
(セグメント情報等)	15
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16
4. その他	16
役員の異動	16

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善により個人消費に持ち直しの動きが見られたことに加え、インバウンド需要が高水準で推移したことを背景に、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、緊迫化する中東情勢や国際紛争の長期化といった地政学リスクの高まりや、米国の通商政策動向による関税リスク、物価上昇の継続、原材料価格の高止まり、人件費や物流費の上昇、急激な為替変動等、依然として先行きは不透明な状態が続いております。製造業においては、サプライチェーンリスクの顕在化、人手不足、人件費・ユーティリティコスト・物流コストの上昇に直面し、厳しい状況が続いております。

当軟包装資材業界におきましても、上記要因が事業成績に影響を与えております。

このような状況下、当連結会計年度の業績は売上高は32,484百万円(前年同期比5.3%増)、営業利益は2,416百万円(同1.8%増)、経常利益は2,502百万円(同4.4%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は1,554百万円(同8.1%減)となりました。

増収の主な要因は、以下の部門別概況に記載のとおりであります。営業利益は、包装フィルム部門における売上高の増加や継続的な価格改定の効果に加え、原材料費が期初見通しを下回って推移したこと、生産性向上による加工費の低減及び販売管理費の抑制により、人件費や物流費等のコスト増加を吸収した結果、前年度と同水準での着地となりました。

部門別概況は以下のとおりであります。

[包装フィルム部門]

国内市場では、販売数量が底堅く推移したことに加え、継続的に取り組んでいる価格改定の効果により売上高は前年同期を上回りました。海外市場においては主に米州で堅調な地合いとなり、売上高は前年同期を上回りました。

これらの結果、売上高は28,381百万円(前年同期比5.9%増)となりました。

[包装機械部門]

国内市場では、販売台数が前年同期を上回るとともに、アフターサービスも堅調に推移した結果、売上高は前年同期を上回りました。海外市場では、ASEAN地域、その他地域では売上高が前年同期を上回った一方で、東アジア地域で前年の大口案件受注による反動減や、米州地域では企業設備投資意欲の力強さに欠け、販売台数が減少し、売上高は前年同期を下回りました。

これらの結果、売上高は4,102百万円(前年同期比1.5%増)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

① 資産

当連結会計年度末における総資産は、前連結会計年度末と比べ943百万円増加し、35,164百万円となりました。

このうち流動資産合計は、前連結会計年度末と比べ706百万円増加し、18,550百万円となりました。これは主に、現金及び預金が1,109百万円、受取手形が262百万円減少した一方で、商品及び製品が694百万円、売掛金が482百万円、電子記録債権が424百万円、流動資産その他に含まれる未収消費税等が301百万円増加したことによるものです。

固定資産合計は、前連結会計年度末と比べ237百万円増加し、16,614百万円となりました。これは主に、建設仮勘定が931百万円減少した一方で、機械装置及び運搬具(純額)が670百万円、退職給付に係る資産が293百万円、投資有価証券が129百万円、無形固定資産が111百万円増加したことによるものです。

② 負債

当連結会計年度末における総負債は、前連結会計年度末と比べ133百万円増加し、9,196百万円となりました。

このうち流動負債合計は、前連結会計年度末と比べ61百万円増加し、8,694百万円となりました。これは主に、未払金が973百万円減少した一方で、未払法人税等が646百万円、未払消費税等が369百万円増加したことによるものです。

固定負債合計は、前連結会計年度末と比べ71百万円増加し、501百万円となりました。これは主に、リース債務が58百万円減少した一方で、繰延税金負債が110百万円増加したことによるものです。

③ 純資産

当連結会計年度末における純資産は、前連結会計年度末と比べ810百万円増加し、25,968百万円となりました。

これは主に、自己株式が630百万円増加した一方で、利益剰余金が1,048百万円、為替換算調整勘定が159百万円、退職給付に係る調整累計額が148百万円増加したことによるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末と比べ1,109百万円減少し、4,672百万円となりました。

当連結会計年度における連結キャッシュ・フローの状況は、以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は2,258百万円（前年同期比32.5%減）となりました。

収入の主な内訳は、税金等調整前当期純利益2,494百万円、減価償却費1,671百万円、未払消費税等の増加額369百万円等であります。

支出の主な内訳は、棚卸資産の増加額762百万円、法人税等の支払額595百万円、売上債権の増加額555百万円等であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は2,266百万円（前年同期比5.9%増）となりました。

これは主に、生産体制の強化・合理化、品質体制強化のための国内生産設備の改修等に伴う有形固定資産の取得による支出1,926百万円、無形固定資産の取得による支出266百万円等であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は1,162百万円（前年同期比130.6%増）となりました。

これは主に、自己株式の取得による支出633百万円、配当金の支払額506百万円等であります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
自己資本比率 (%)	73.2	73.5	73.8
時価ベースの自己資本比率 (%)	57.5	45.9	43.0
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (%)	11.2	5.4	5.2
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	1,477.5	3,027.8	2,443.2

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

※各指標は、いずれも財務数値により算出しております。

※株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

※キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いにつきましては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

国内経済の持ち直しが期待される一方で、中東情勢をはじめとする地政学的リスクの高まりに伴う原油・ナフサ価格の変動、エネルギーコスト・物流コストの上昇が影響を及ぼす可能性があります。加えて、為替相場の変動による原材料調達コストへの影響も懸念されており、先行きは依然として不透明な状況が続くものと認識しております。

中長期的には、少子高齢化に伴う労働力不足、需要構造の変化等への対応が求められており、こうした環境変化を踏まえ、土台となる人材・組織体制・DX推進などの強化に継続的に取り組んでまいります。

国内市場においては、当社の強みである液体小袋包装分野を軸に、お客様のニーズや社会課題の解決に資する付加価値の高い製品・サービスの提供に取り組むとともに、継続的なコストダウンに努めてまいります。また、需要変動に対しては、強固なサプライチェーンの維持及び歩留りの向上を図り、製品の安定供給に努めてまいります。

海外市場においては、既存展開地域に経営資源を集中し、各地域のニーズや供給体制に応じた戦略を策定・実行することで、売上拡大と収益性向上の両立を図り、海外事業の拡大を進めてまいります。

また、グループ全体の収益性向上と安定供給の維持に向け、サプライチェーンの最適化に向け各種施策を推進してまいります。

以上の状況を踏まえ、当社グループの次期連結業績につきましては、売上高36,700百万円（前年同期比13.0%増）、営業利益1,300百万円（同46.2%減）、経常利益1,350百万円（同46.0%減）、親会社株主に帰属する当期純利益950百万円（同38.9%減）を見込んでおります。

なお、上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。なお、I F R S（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,851,933	4,742,624
受取手形	327,734	64,975
電子記録債権	710,380	1,134,397
売掛金	6,215,418	6,697,819
商品及び製品	2,713,667	3,408,411
仕掛品	1,342,423	1,504,188
原材料及び貯蔵品	437,664	424,579
その他	244,700	573,682
貸倒引当金	—	△95
流動資産合計	17,843,923	18,550,583
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	12,114,443	12,360,979
減価償却累計額	△6,324,246	△6,666,416
建物及び構築物(純額)	5,790,196	5,694,562
機械装置及び運搬具	10,432,535	11,792,753
減価償却累計額	△8,138,131	△8,828,265
機械装置及び運搬具(純額)	2,294,404	2,964,487
工具、器具及び備品	2,036,225	2,047,296
減価償却累計額	△1,657,547	△1,746,390
工具、器具及び備品(純額)	378,678	300,906
土地	4,109,758	4,122,190
リース資産	158,545	149,353
減価償却累計額	△85,265	△101,859
リース資産(純額)	73,280	47,494
使用権資産	95,512	64,058
建設仮勘定	954,632	23,208
有形固定資産合計	13,696,462	13,216,909
無形固定資産		
ソフトウェア	430,353	597,772
その他	108,181	52,735
無形固定資産合計	538,535	650,507
投資その他の資産		
投資有価証券	943,751	1,072,981
退職給付に係る資産	665,406	959,300
繰延税金資産	316,541	407,388
その他	223,474	314,491
貸倒引当金	△6,950	△7,313
投資その他の資産合計	2,142,224	2,746,848
固定資産合計	16,377,222	16,614,265
資産合計	34,221,146	35,164,848

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	5,186,013	5,146,304
リース債務	64,130	59,719
未払金	1,841,110	867,874
未払法人税等	314,458	960,973
未払消費税等	93,650	462,812
賞与引当金	503,338	510,176
役員賞与引当金	35,800	56,685
株主優待引当金	72,953	81,572
その他の引当金	10,334	13,562
その他	511,518	535,008
流動負債合計	8,633,309	8,694,689
固定負債		
リース債務	116,477	58,280
繰延税金負債	46,170	156,757
従業員株式給付引当金	59,325	63,941
役員株式給付引当金	97,079	113,079
退職給付に係る負債	79,683	90,919
その他	31,441	18,834
固定負債合計	430,177	501,813
負債合計	9,063,487	9,196,503
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,426,246	3,426,246
資本剰余金	3,413,503	3,413,503
利益剰余金	19,413,889	20,462,333
自己株式	△2,071,268	△2,701,810
株主資本合計	24,182,370	24,600,273
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	144,128	223,857
為替換算調整勘定	465,627	624,994
退職給付に係る調整累計額	365,532	514,404
その他の包括利益累計額合計	975,288	1,363,255
非支配株主持分	—	4,816
純資産合計	25,157,659	25,968,345
負債純資産合計	34,221,146	35,164,848

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	30,849,520	32,484,199
売上原価	22,705,932	23,648,463
売上総利益	8,143,588	8,835,735
販売費及び一般管理費	5,770,638	6,419,613
営業利益	2,372,949	2,416,122
営業外収益		
受取利息	36,051	35,807
受取配当金	14,891	18,181
物品売却益	17,424	20,338
受取補償金	6,782	12,491
為替差益	—	19,374
雑収入	10,899	13,418
営業外収益合計	86,050	119,612
営業外費用		
支払利息	1,113	927
支払手数料	—	2,498
支払補償費	602	25,672
為替差損	60,295	—
貸倒引当金繰入額	—	40
雑損失	105	4,336
営業外費用合計	62,117	33,475
経常利益	2,396,882	2,502,258
特別利益		
固定資産売却益	26,856	23,935
投資有価証券売却益	10,166	—
特別利益合計	37,022	23,935
特別損失		
固定資産除却損	87,464	31,835
減損損失	50,145	—
特別損失合計	137,609	31,835
税金等調整前当期純利益	2,296,295	2,494,358
法人税、住民税及び事業税	625,399	1,032,601
法人税等調整額	△19,993	△92,871
法人税等合計	605,406	939,730
当期純利益	1,690,889	1,554,628
親会社株主に帰属する当期純利益	1,690,889	1,554,628

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	1,690,889	1,554,628
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△28,350	79,728
為替換算調整勘定	△18,246	159,366
退職給付に係る調整額	△4,713	148,872
その他の包括利益合計	△51,309	387,966
包括利益	1,639,579	1,942,595
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,639,579	1,942,595
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,426,246	3,413,503	18,169,439	△2,080,922	22,928,266
当期変動額					
剰余金の配当			△446,439		△446,439
親会社株主に 帰属する当期純利益			1,690,889		1,690,889
自己株式の処分				9,653	9,653
株主資本以外の 項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	—	1,244,450	9,653	1,254,103
当期末残高	3,426,246	3,413,503	19,413,889	△2,071,268	24,182,370

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	172,478	483,874	370,245	1,026,598	23,954,865
当期変動額					
剰余金の配当					△446,439
親会社株主に 帰属する当期純利益					1,690,889
自己株式の処分					9,653
株主資本以外の 項目の当期変動額 (純額)	△28,350	△18,246	△4,713	△51,309	△51,309
当期変動額合計	△28,350	△18,246	△4,713	△51,309	1,202,793
当期末残高	144,128	465,627	365,532	975,288	25,157,659

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,426,246	3,413,503	19,413,889	△2,071,268	24,182,370
当期変動額					
剰余金の配当			△506,183		△506,183
親会社株主に 帰属する当期純利益			1,554,628		1,554,628
自己株式の取得				△633,889	△633,889
自己株式の処分				3,347	3,347
株主資本以外の 項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	—	1,048,444	△630,541	417,903
当期末残高	3,426,246	3,413,503	20,462,333	△2,701,810	24,600,273

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	144,128	465,627	365,532	975,288	—	25,157,659
当期変動額						
剰余金の配当						△506,183
親会社株主に 帰属する当期純利益						1,554,628
自己株式の取得						△633,889
自己株式の処分						3,347
株主資本以外の 項目の当期変動額 (純額)	79,728	159,366	148,872	387,966	4,816	392,783
当期変動額合計	79,728	159,366	148,872	387,966	4,816	810,686
当期末残高	223,857	624,994	514,404	1,363,255	4,816	25,968,345

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,296,295	2,494,358
減価償却費	1,324,950	1,671,015
減損損失	50,145	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	—	459
賞与引当金の増減額(△は減少)	28,483	6,495
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	—	20,885
株主優待引当金の増減額(△は減少)	1,332	8,618
従業員株式給付引当金の増減額(△は減少)	8,220	6,649
役員株式給付引当金の増減額(△は減少)	18,782	16,000
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	10,291	11,236
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△51,484	△71,228
受取利息及び受取配当金	△50,942	△53,989
支払利息	1,113	927
為替差損益(△は益)	3,295	409
有形固定資産売却損益(△は益)	△26,856	△23,935
固定資産除却損	87,464	31,835
投資有価証券売却損益(△は益)	△10,166	—
売上債権の増減額(△は増加)	△396,446	△555,167
棚卸資産の増減額(△は増加)	20,199	△762,897
仕入債務の増減額(△は減少)	336,548	△126,549
未収消費税等の増減額(△は増加)	52,909	△301,395
未払消費税等の増減額(△は減少)	81,847	369,161
その他の資産の増減額(△は増加)	159,185	△16,738
その他の負債の増減額(△は減少)	△81,153	75,000
小計	3,864,016	2,801,150
利息及び配当金の受取額	50,730	53,873
利息の支払額	△1,104	△924
法人税等の支払額	△568,764	△595,418
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,344,877	2,258,681

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△70,000	△80,000
定期預金の払戻による収入	70,000	80,000
有形固定資産の取得による支出	△1,862,337	△1,926,137
有形固定資産の売却による収入	95,281	70,456
無形固定資産の取得による支出	△347,060	△266,959
有形固定資産の除却による支出	△28,709	△25,759
投資有価証券の取得による支出	△12,178	△13,681
投資有価証券の売却による収入	12,994	—
その他	2,552	△104,636
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,139,456	△2,266,718
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△29,149	—
リース債務の返済による支出	△31,494	△28,408
配当金の支払額	△446,439	△506,183
自己株式の取得による支出	—	△633,889
自己株式の処分による収入	3,000	1,314
非支配株主からの払込みによる収入	—	4,816
財務活動によるキャッシュ・フロー	△504,082	△1,162,350
現金及び現金同等物に係る換算差額	△7,473	61,078
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	693,864	△1,109,308
現金及び現金同等物の期首残高	5,088,068	5,781,933
現金及び現金同等物の期末残高	5,781,933	4,672,624

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(期中における連結範囲の重要な変更)

特定子会社の異動には該当しておりませんが、当連結会計年度において、Taisei Lamick (Thailand) Co., Ltd. を新たに設立し、連結の範囲に含めております。

(追加情報)

(役員向け株式交付信託及び株式給付信託型ESOPについて)

当社及び一部の連結子会社は、中長期的な業績向上と企業価値の増大への貢献意欲を高めることを目的として、取締役(社外取締役を除く。)及び当社及び一部の連結子会社と委任契約を締結する執行役員(以下、総称して「取締役等」という。)を対象に役員向け株式交付信託を、また、一定以上の職位の従業員を対象に株式給付信託型ESOPを導入しております。

① 取引の概要

本制度は、対象会社が拠出する金銭を原資として信託を設定し、信託を通じて当社株式の取得を行い、対象者に給付する仕組みであります。

役員向け株式交付信託については、取締役等に対し、取締役等向け株式交付規程及び執行役員株式交付規程に従って、その役位及び経営指標に関する数値目標の達成度に応じて付与されるポイントに基づき、信託を通じて当社株式を交付する仕組みであります。

株式給付信託型ESOPについては、一定以上の職位の従業員に対し、従業員向け株式交付規程に従って、その職位に応じて付与されるポイントに基づき、信託を通じて当社株式を給付する仕組みであります。

② 信託に残存する自社の株式

信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額(付随費用の金額を除く。)により、純資産の部に自己株式として計上しております。

自己株式の帳簿価額及び株式数

前連結会計年度 199,548千円、67,311株

当連結会計年度 329,917千円、114,886株

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループの事業は、単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	包装フィルム	包装機械	合計
外部顧客への売上高	26,809,440	4,040,080	30,849,520

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	米州		アジア他	合計
	米国	その他		
24,761,774	3,679,309	494,368	1,914,068	30,849,520

(注) 売上高は外部顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	包装フィルム	包装機械	合計
外部顧客への売上高	28,381,499	4,102,700	32,484,199

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	米州		アジア他	合計
	米国	その他		
26,036,300	3,920,473	542,173	1,985,251	32,484,199

(注) 売上高は外部顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

当社グループの事業は、単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	3,986円70銭	4,278円01銭
1株当たり当期純利益	268円00銭	250円92銭

(注) 1. 株主資本において自己株式として計上されている信託に残存する自社の株式は、1株当たり純資産額の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式に含めております。

1株当たり純資産額の算定上、期末発行済株式総数から控除した当該自己株式数

前連結会計年度 67,311株

当連結会計年度 114,886株

2. 株主資本において自己株式として計上されている信託に残存する自社の株式は、1株当たり当期純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

1株当たり当期純利益の算定上、控除した当該自己株式の期中平均株式数

前連結会計年度 68,634株

当連結会計年度 70,685株

3. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

4. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,690,889	1,554,628
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,690,889	1,554,628
普通株式の期中平均株式数(株)	6,309,068	6,195,593

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

役員の異動

役員の異動につきましては、2026年5月15日付「役員人事に関するお知らせ」をご参照ください。